（別紙）

令和８年 12 月定例会議　一般質問

４番議員　井上　慎司

生涯学習の充実による地域人材の活用と社会参加の推進について

本町では、これまでも多様な生涯学習事業を展開してきた。町制施行 70 周年記念事業「大人の社会科見学」では、参加者から高い満足感と継続開催を望む声が寄せられ、学びの機会への期待がうかがえた。

生涯学習は、知識や技能の習得だけでなく、世代間交流や社会参加、生きがいづくり、フレイル予防にもつながる。また、地域の職人や専門職が持つ知識や技術は、子どもたちのキャリア教育にも生かせる貴重な資源である。

こうしたことから、教育、福祉、産業などの分野が連携し、世代を超えた学びと地域での活躍につなげることが重要と考え、次の項目を問う。

１　現在の生涯学習事業の成果と課題をどう捉えているか。

２　ものづくりマイスターや地域の職人、専門職等を活用した学校教育やキャリア教育の充実を図る考えは。

３　生涯学習を通じた社会参加やフレイル予防について、福祉分野との連携をどう進めるか。

４　関係部署が横断的に連携し、世代を超えた学びと地域人材の活躍を促進する仕組みを構築する考えは。